

2015年3月期 決算説明会

2015年 4月23日

パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社

2015年3月期 決算説明会

2015年 4月23日

パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社

取締役 吉川 達夫

Panasonic

1. 売上高

システムサービス、システムソリューションとともに増収

2. 利益

営業利益・経常利益は微減益、当期純利益は増益

3. 受注残高

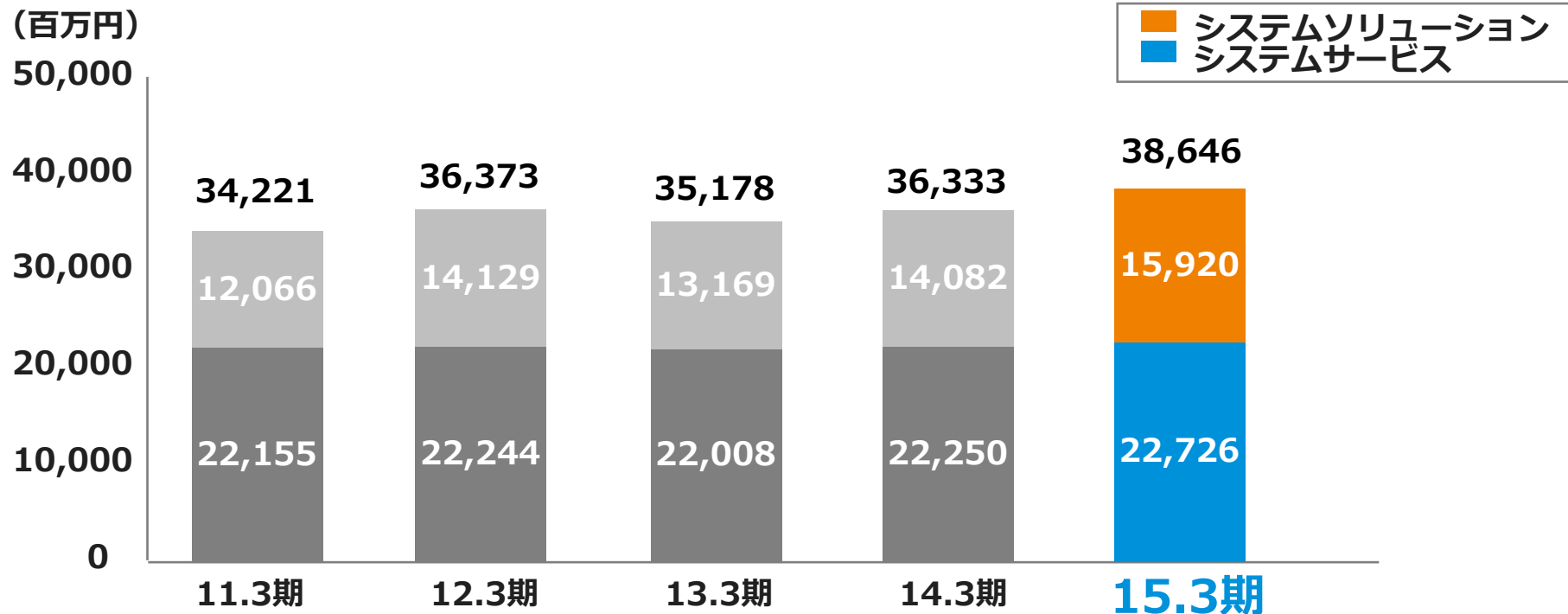
次期につながる案件を積み上げ

売上高・当期純利益で通期公表値をクリア

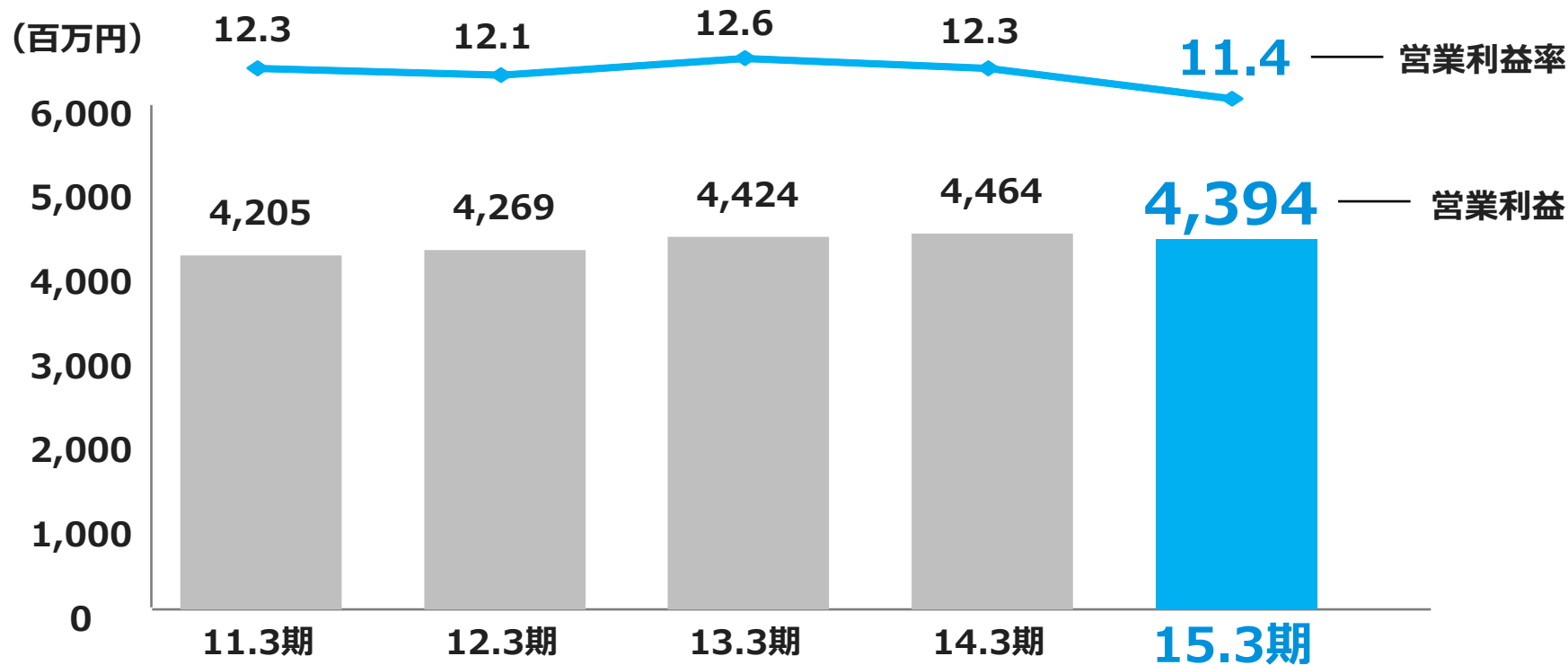
(百万円、%)

	14.3期		15.3期			15.3期 通期予想
	金額	利益率	金額	利益率	前期比	
売上高	36,333	-	38,646	-	106.4	37,000
営業利益	4,464	12.3	4,394	11.4	98.4	4,500
経常利益	4,498	12.4	4,436	11.5	98.6	4,500
当期純利益	2,685	7.4	2,787	7.2	103.8	2,750

システムサービス、システムソリューションともに増収

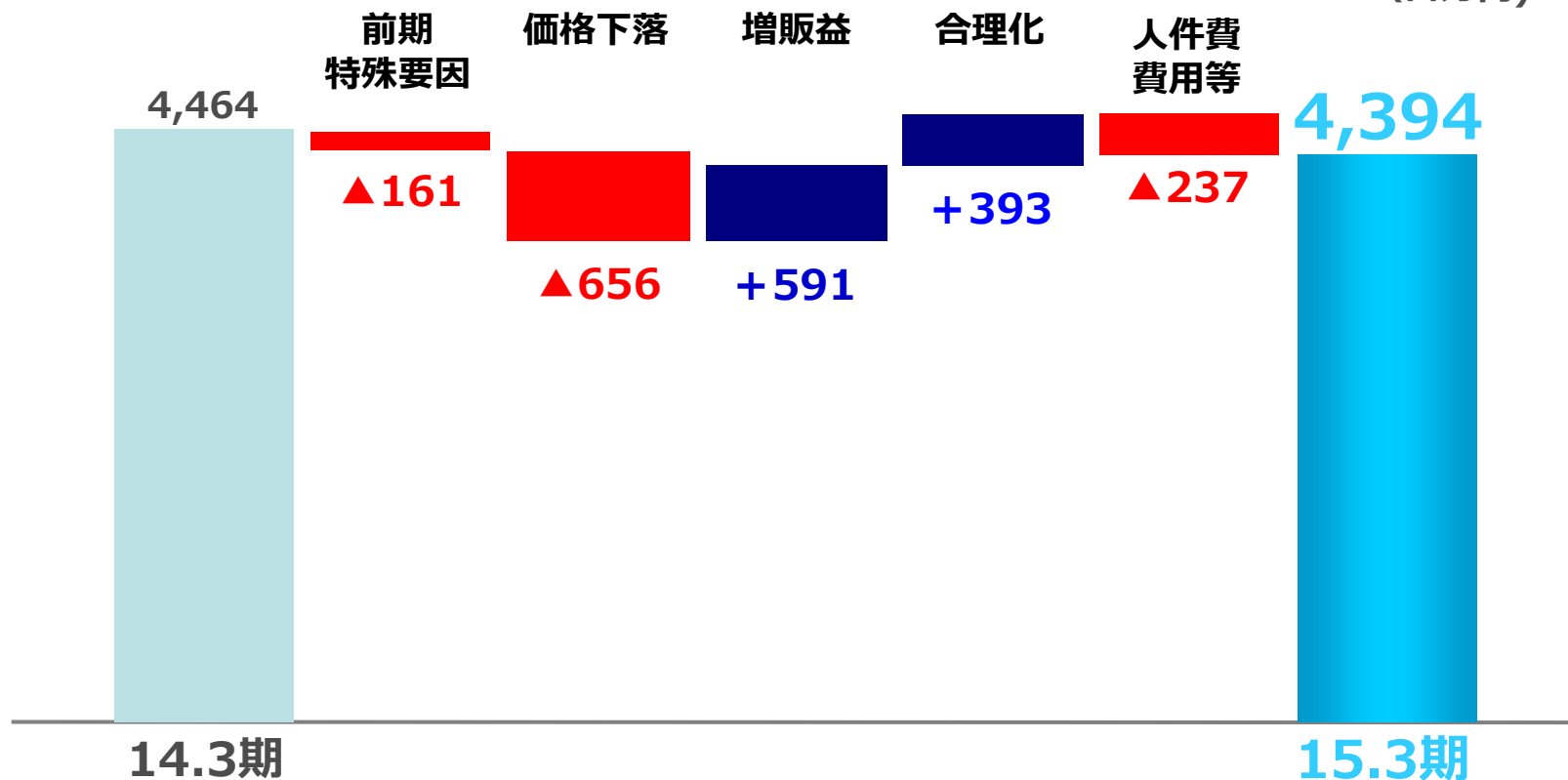


第2四半期以降の追い上げ及ばず微減益



第2四半期以降の追い上げ及ばず微減益

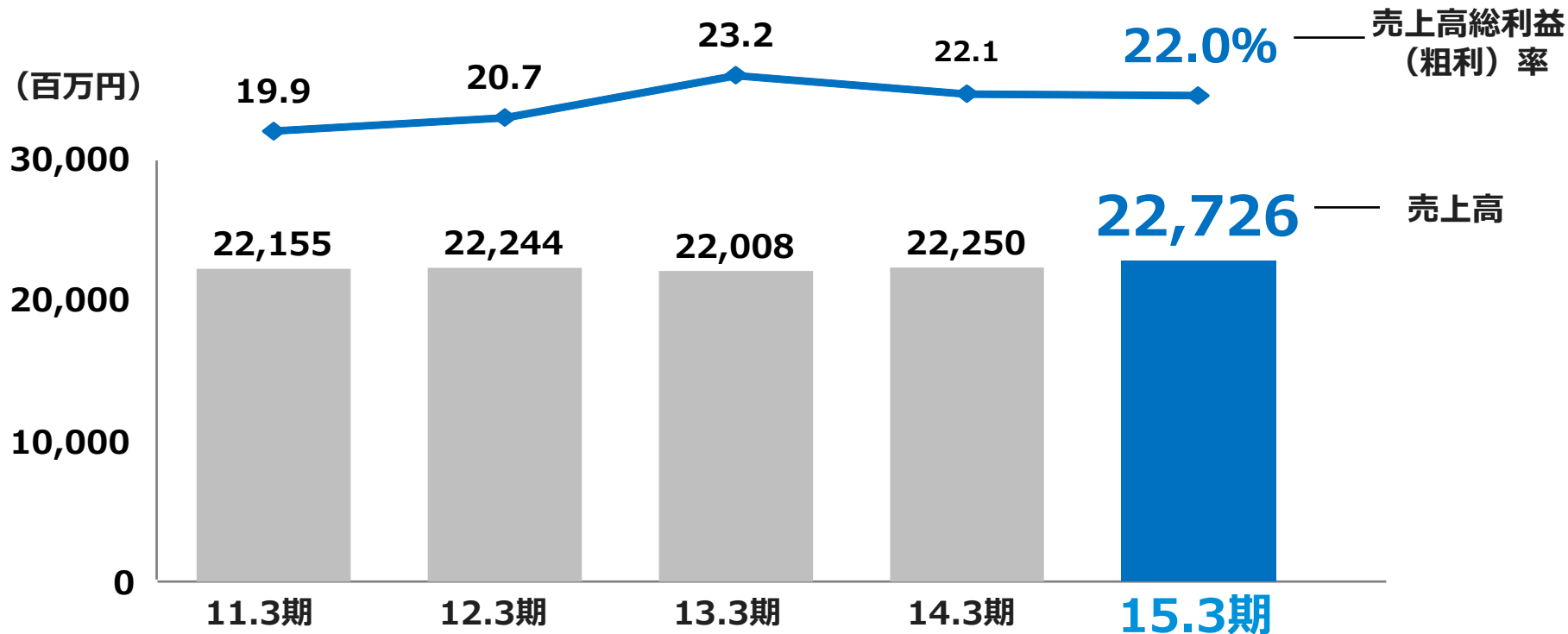
(百万円)



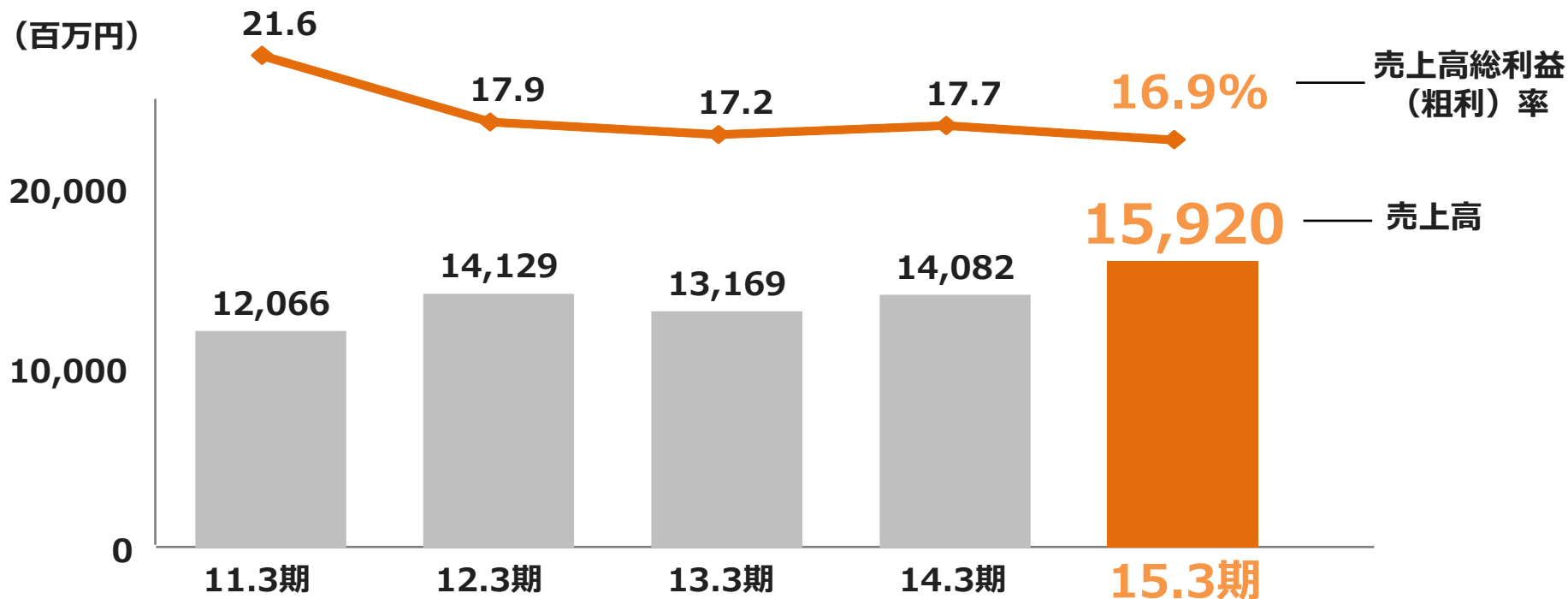
【取り扱い品目別】売上高・売上高総利益率の推移 7

〔システムサービス〕

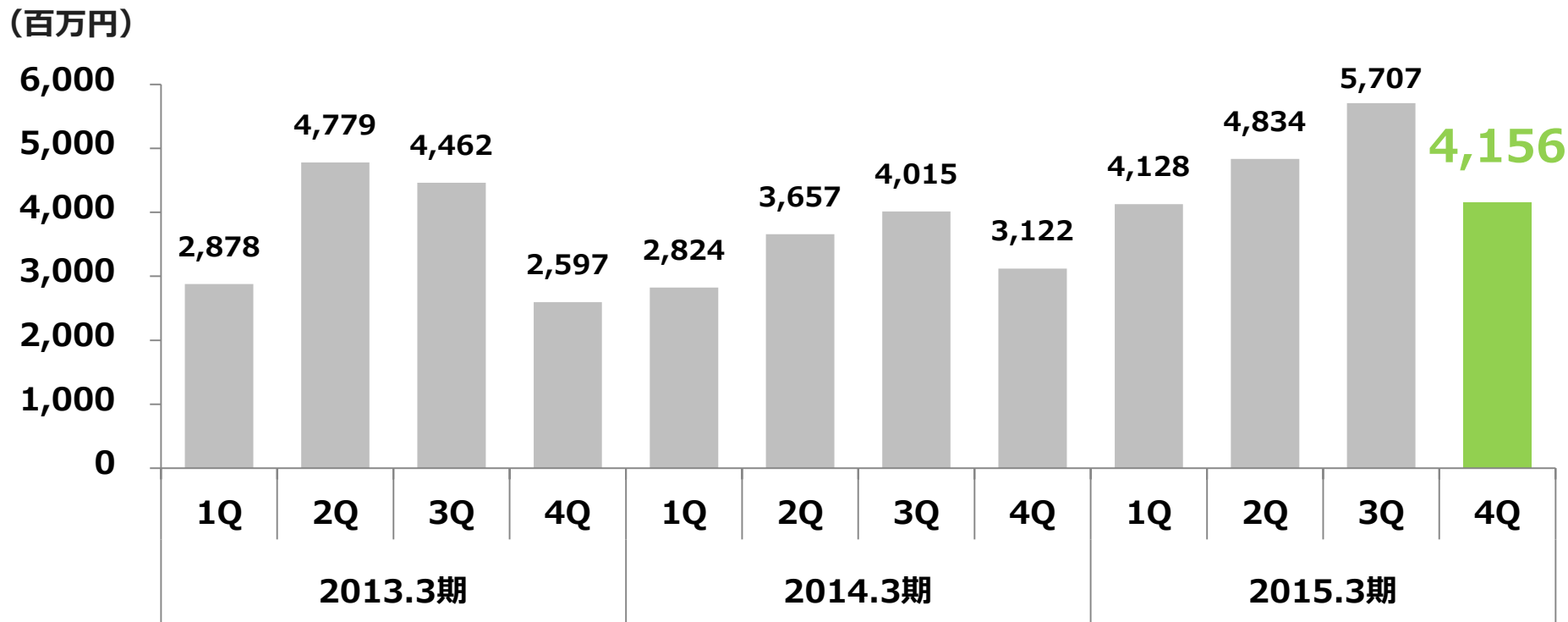
新規システム運用開始等による増収



〔システムソリューション〕 新規システム構築案件が増加



次期につながる案件を積み上げ



	14.3期 (実績)	15.3期 (実績)	16.3期 (予想)	
			上半期	通期
売上高	36,333	38,646	18,100	-
営業利益 (率)	4,464 (12.3)	4,394 (11.4)	2,000 (11.0)	- (-)
経常利益 (率)	4,498 (12.4)	4,436 (11.5)	2,000 (11.0)	- (-)
親会社株主に 帰属する 当期純利益 (率)	2,685 (7.4)	2,787 (7.2)	1,200 (6.6)	- (-)

**2015年3月期
(予定)**

安定配当 55円
業績連動配当 10円

**配当性向
24.8%**

**2016年3月期
(計画)**

**通期業績等を踏まえて決定
⇒未定**

2015年3月期 決算説明会

2015年 4月23日

パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社

代表取締役社長 前川 一博

Panasonic

会社名 パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社

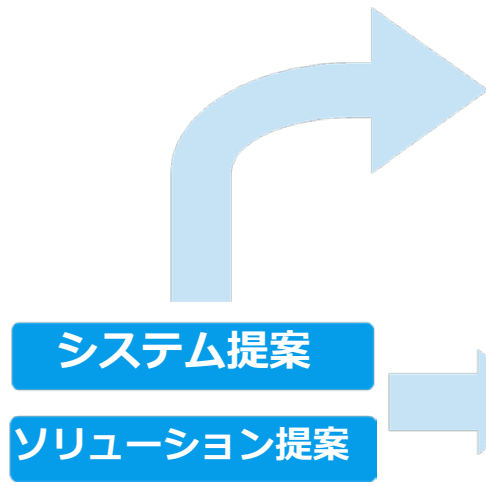
設立 1999年2月22日

代表者 代表取締役社長 前川 一博

事業内容 情報サービス業

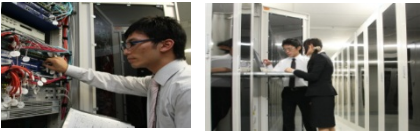
資本金 10.4億円（2015年3月末現在）

従業員数 787名（連結、2015年3月末現在）



システムサービス

58.8%




アプリケーションサービスやシステム基盤の提案、提供

- クラウドサービス
- 運用サービス
- アウトソーシングサービス
- 保守サービス

システムソリューション

41.2%



課題解決に向けたシステム・機器の提案、構築

- システム受託開発
- インフラ基盤構築
- コンサルティング
- パッケージソフトの開発

システム機器・通信機器関連

- パソコン、サーバ、通信機器類の販売
- ネットワーク工事、設備工事

構成比率は2015年3月期末時点

お客様

お客さま

パナソニックグループ

グループのビジネスと強く絡む市場 一般のIT市場

一般市場

提供

業務システム
構築・運用支援

パナソニック製品・
ソリューションと
ITで協業

培ったノウハウを
ベースに展開

当社の
活動

パナソニックグループ向け

事業戦略への参画

業務革新への参画

一般市場向け

業務改革・効率化提案

インフラ構造改革提案



- ☆ パナソニック向けにIT環境を完璧に提供し続ける
- ☆ パナソニックで磨いた開発・運用力の一般市場への展開
- ☆ 一般市場で磨いた合理化・効率化ノウハウのパナソニックへの循環

『お客さま』軸 と 『商品』軸による事業展開

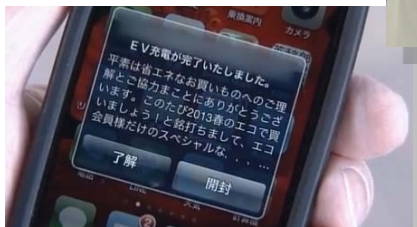
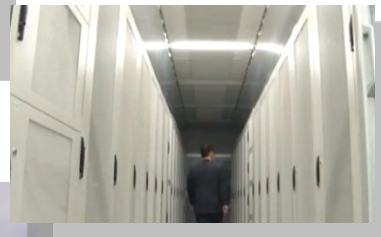
一般市場

パナソニックグループ

お客さま軸

商品軸

システムサービス
システムソリューション



2015年3月期の振り返り

売上高・当期純利益で通期公表値をクリア

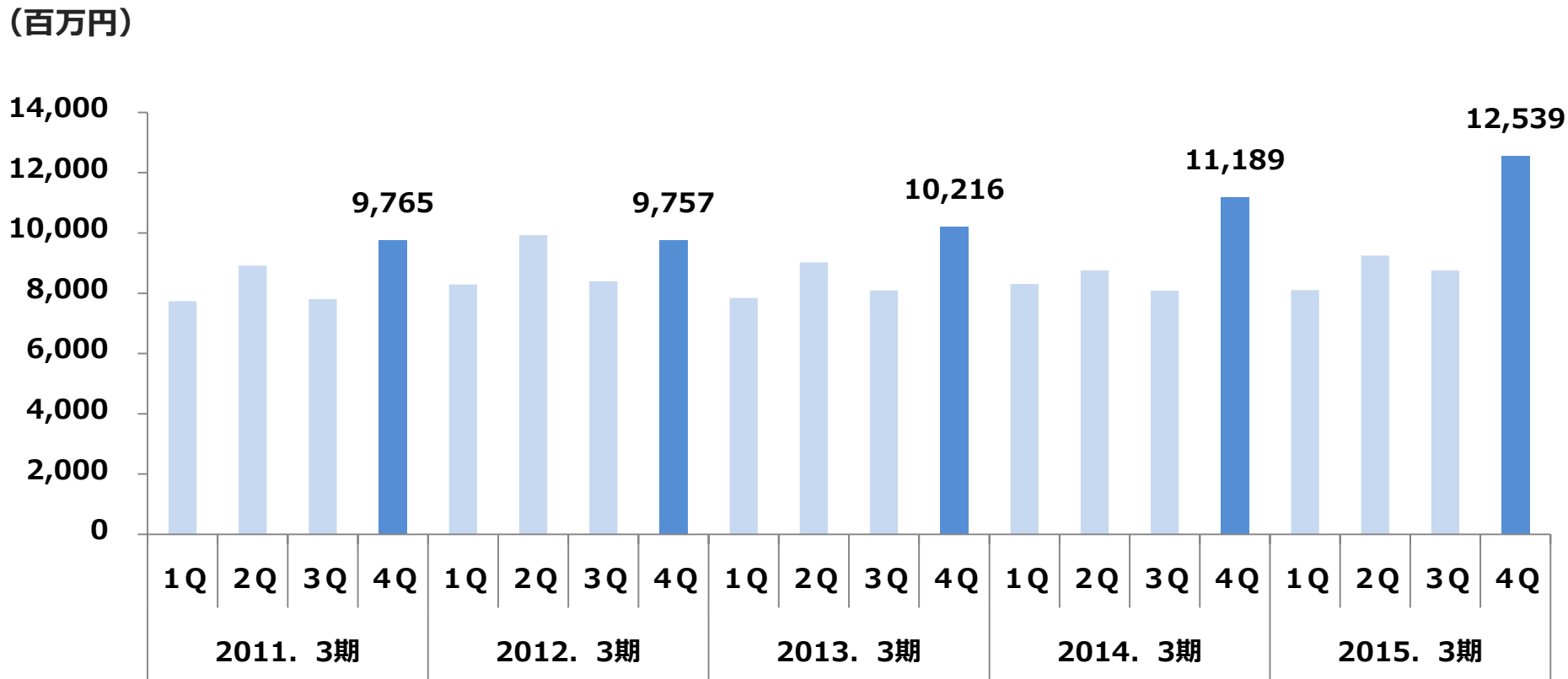
（百万円、％）

	14.3期		15.3期			15.3期 通期予想
	金額	利益率	金額	利益率	前期比	
売上高	36,333	—	38,646	—	106.4	37,000
営業利益	4,464	12.3	4,394	11.4	98.4	4,500
経常利益	4,498	12.4	4,436	11.5	98.6	4,500
当期純利益	2,685	7.4	2,787	7.2	103.8	2,750

会計期間では大幅な増収増益を達成

(百万円、%)

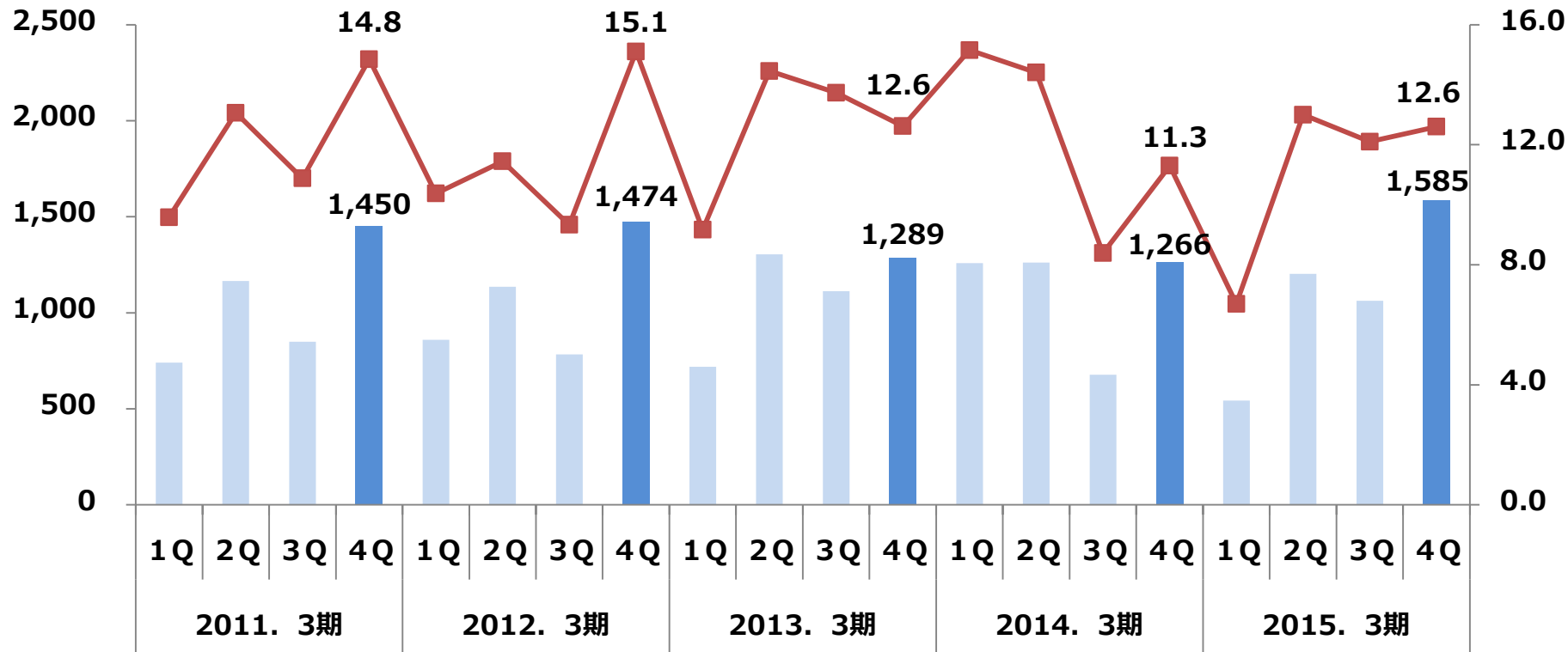
	14.3期4Q会計		15.3期4Q会計		
	金額	利益率	金額	利益率	前年同期比
売上高	11,189	-	12,539	-	112.1
営業利益	1,266	11.3	1,585	12.6	125.2
経常利益	1,289	11.5	1,596	12.7	123.9
当期純利益	740	6.6	982	7.8	132.6



営業利益（率）の四半期推移

(営業利益：百万円)

(営業利益率：%)



お客さま軸

(百万円、%)

売上高	15.3期 (前期比)	15.3期4Q会計 (前年同期比)	コメント
パナソニック グループ	29,490 (103.4)	8,924 (107.0)	<ul style="list-style-type: none"> サービス提供価格の改定 新規システム構築案件の加速 新規システム運用開始
一般市場	9,156 (117.1)	3,615 (126.8)	<ul style="list-style-type: none"> クラウドサービス拡大+レベニューシェアモデル奏功によるシステムサービス売上増 スタジアム向け大型案件始動

商品軸

(百万円、%)

売上高	15.3期 (前期比)	15.3期4Q会計 (前年同期比)	コメント
システム サービス	22,726 (102.1)	5,768 (102.1)	・ 既存サービス価格改定による売上減を パナソニック新規システム運用、一般市場 向けクラウドサービス増加などでカバー
システム ソリューション	15,920 (113.0)	6,771 (122.3)	・ パナソニックグループ向け、一般市場向け ともにシステム開発案件が増加

(百万円、%)

	15.3期	15.3期 通期目標	達成率
1 ICT基盤サービス	4,188	3,600	116.3
2 統合基幹業務S I	935	1,100	85.0
3 パナソニック グループとの連携	1,390	600	231.7
4 「新」の創出	519	700	74.1
合 計	7,032	6,000	117.2

■ Citrix社「Citrix Partner Award Japan 2014」で「CSA of the Year」を受賞 (2/19)



【授賞式の様子】

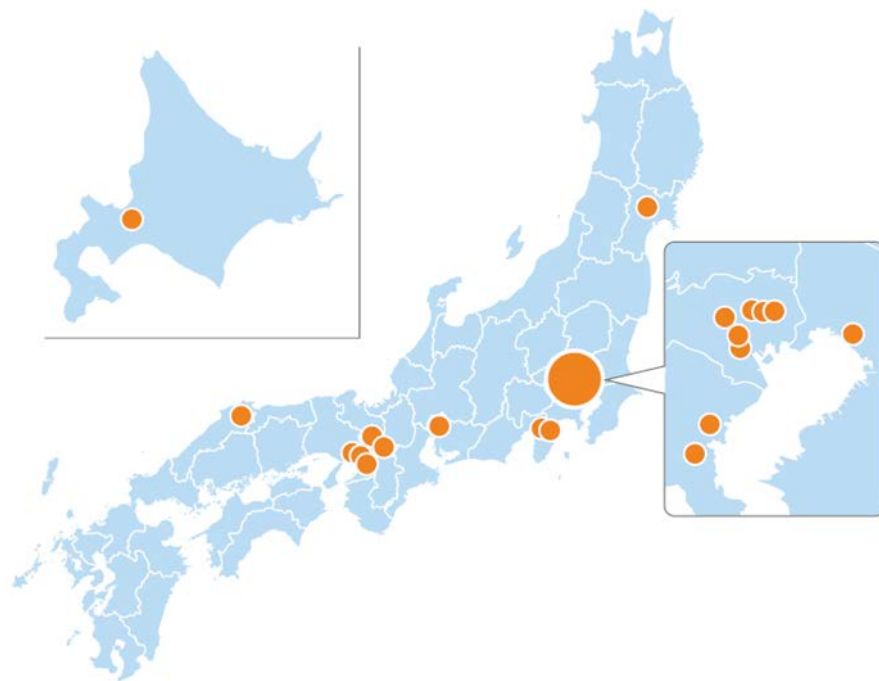


【シトリックス・システムズ・ジャパン
マイケル・キング代表取締役社長(左)と
当社 取締役 サービスビジネス本部長 前田 孝(右)】

■ 集客施設向けシステム 導入施設数20施設に拡大 (20施設の年間入場者数合計 約3,000万人)

【2014年度新規導入先】

システム	相手先	導入方式
チケットティング	テーマパーク	オンプレミス
チケットティング	短期イベント	オンプレミス
POS	スタジアム	レベニューシェア
POS	スタジアム	オンプレミス



■三洋情報系統（上海）有限公司の当社子会社化 手続き完了

松下情報系統（上海）有限公司 としてスタート（2/15）
（日文：パナソニック インフォメーションシステムズ上海 有限会社）

拠 点：上海本社、無錫事業所



今後の取り組み

2月3日付 適時開示内容

1. 株式交換を用いたパナソニックによる当社完全子会社化
2. パナソニックから当社へのコーポレート情報システム社（CISC）の事業譲渡に関する協議開始について基本合意



IT事業会社としての経営基盤を持つ当社がCISCの事業を譲受
パナソニックグループ唯一のIT中核会社・IT事業会社へ

- 2000年、松下電器産業（当時）の社内分社として発足
社内情報システムの構築・運用を担当

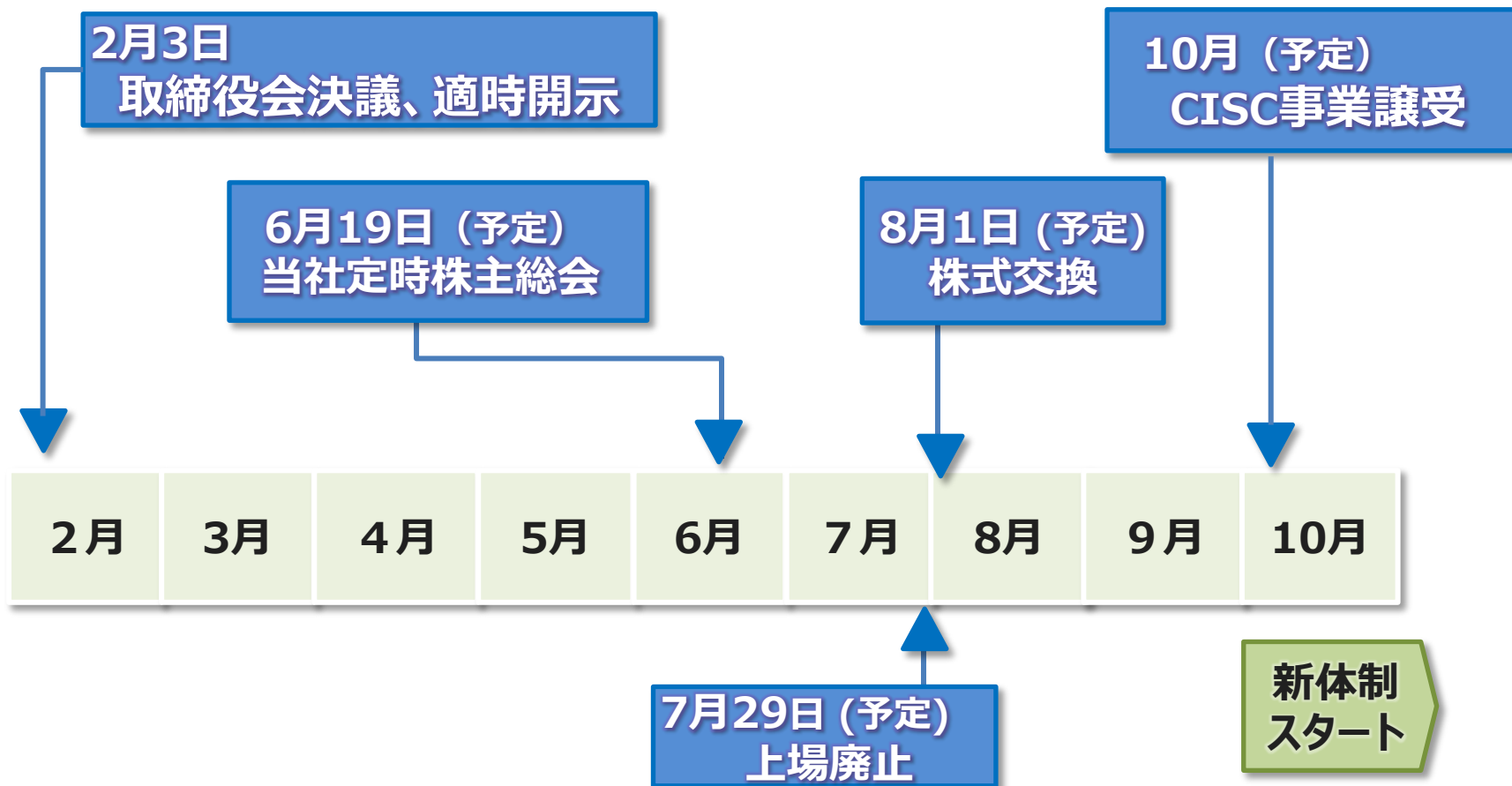
職能系・カンパニー
担当との調整力

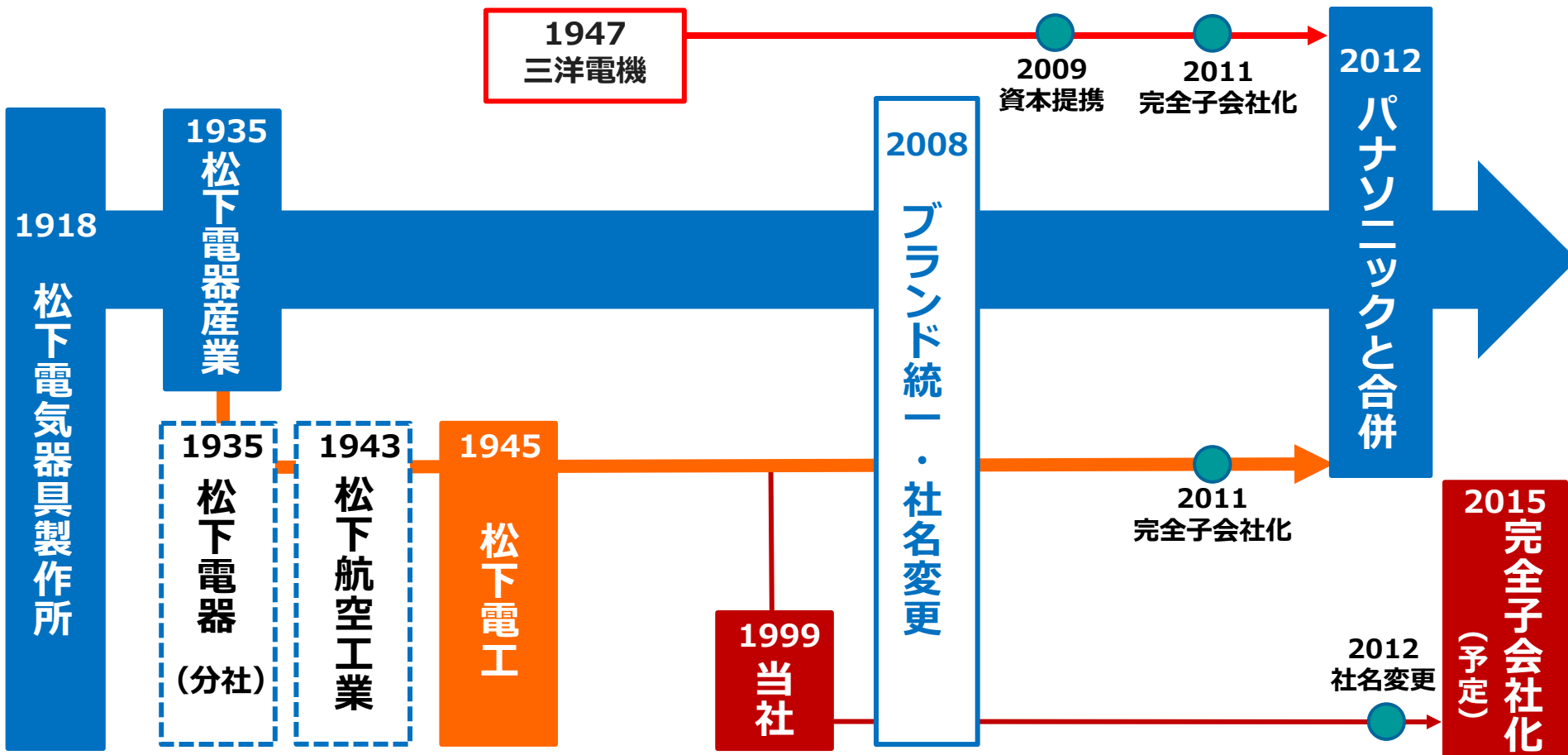
全社視点での
課題解決力

特長・強み

グローバルな
リソース活用力

販売・流通IT
への対応力





2015年～

パナソニック 情報システム担当役員

情報企画部

当社

パナソニックグループ 各カンパニー・関連会社

ES社

AVC社

AP社

AIS社

...

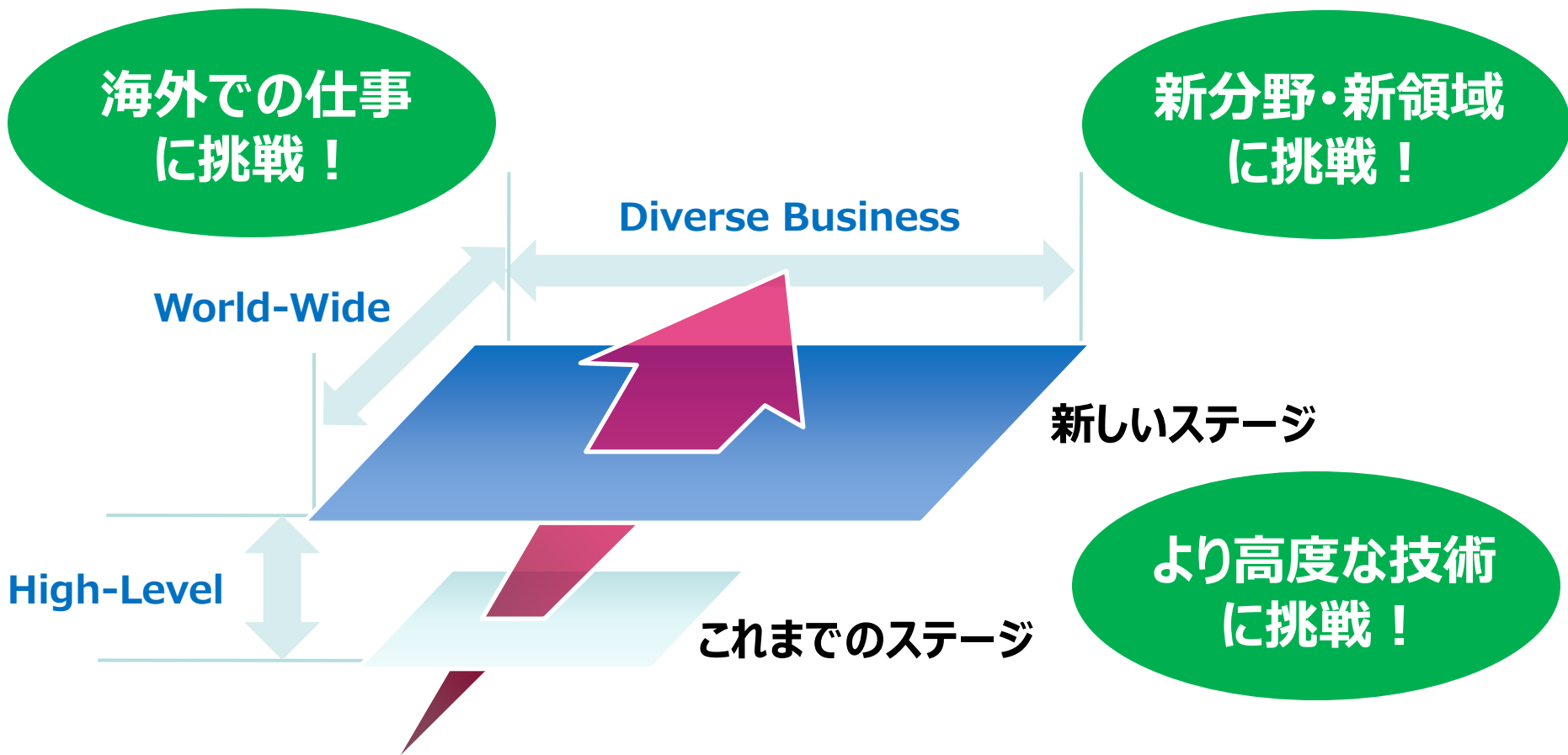
CISC事業を譲り受け
外販・グループ全事業領域のITを担当

「IT事業会社」としてのさらなる進化

- 一般市場向けビジネスの強化
- 新ビジネスの創出・提供
(IoT、IoE)

パナソニックグループの 「IT中核会社」へのステップアップ

- 事業に貢献するシステム
- 業務に貢献するシステム



パナソニック創立100周年へ

Road to  2018

新たなビジネスの柱の確立へ

Road to  2020

一般市場での“役立ち高”2.5倍へ

Road to  20/25

2015年4月1日付 人事異動

エンタープライズ事業担当

取締役 ソリューションビジネス本部長

大西 元

2020推進担当

執行役員 ソリューションビジネス本部副本部長（システムソリューション担当）

河原 功

	14.3期 (実績)	15.3期 (実績)	16.3期 (予想)	
			上半期	通期
売上高	36,333	38,646	18,100	-
営業利益 (率)	4,464 (12.3)	4,394 (11.4)	2,000 (11.0)	- (-)
経常利益 (率)	4,498 (12.4)	4,436 (11.5)	2,000 (11.0)	- (-)
親会社株主に 帰属する 当期純利益 (率)	2,685 (7.4)	2,787 (7.2)	1,200 (6.6)	- (-)

この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。